

赤磐商工会経営発達支援計画特別審議会 議事録

委員会等名	令和5年度経営発達支援計画審議会
開催通知	令和5年6月7日（水）
開催日時	令和5年6月23日（金） 11時 ～ 11時45分
開催場所	Zoomによるオンライン会議形式
出席者氏名（出席者数7名）	
（委員）原省吾（赤磐市 商工観光課）、宮地孝治（岡山市産業振興課 経営支援係） 牧野広和（岡山県商工会連合会サポートセンター次長） 野崎義博（中小企業診断士）、金谷征正（赤磐商工会 会長） （事務局）竹並事務局長・原地支援課長、岡口支援2課長	

会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 審議事項 （1）令和4年度経営発達支援計画事業の実施状況の報告と 令和5年度の取り組みについて （2）前年度の取り組みの評価及び令和5年度の計画についての意見交換 （3）その他意見交換 4 閉会
------	--

■ 審議事項及び審議の結果

定刻の11時30分となり事務局長竹並が開会を宣し、金谷商工会長が本日の会議についてお礼を述べた後、慎重審議をお願いし議長となり議事に入った。

（1）令和4年度経営発達支援計画事業の実施状況の報告と令和5年度の取り組みについて
 議長は事務局に説明を求めた。原地支援課長は資料に基づき、前年度の取り組みと令和5年の取り組みについて説明を行った。

（2）前年度の取り組みの評価及び令和5年度の計画について意見交換

次に、議長は参加者に前年度の取り組み及び令和5年の取り組みについて意見を求めた。参加者からの主な発言は以下のとおりである。

赤磐市 原氏 いつも商工会には赤磐市として事業をお願いしている。今年度は特に、「エネルギー価格高騰対策支援金」の業務をお願いしている。
 経営発達支援計画については現状の計画に沿った形で引き続きお願いしたい。

野崎中小企業診断士 令和4年度に関して、これだけ職員の資質向上に取り組んでいる商工会は県内にはない。DX等もポイントを絞って支援している点が評価できる。令和5年度の取り組みについては、「ワンストップで対応できる総合医を目指す」という明確な目標を持ち、経営指導員等の資質向上に併せて、「士業ネットワーク」という新たな取り組みから専門家への橋渡しをした結果について教えていただきたい。

議長 野崎診断士から頂いた意見を来週の職員全体会議で周知徹底したい。

岡口支援2課長 異動して初年度だが、職員の年齢層が若い。しかし、独自のマニュアルを作り

業務の標準化を図っている。この取り組みは県下全域に普及させたい。

岡山県商工会連合会

牧野氏

- ①Zoom を使ったオンラインでの指導員・職員会議の開催
- ②確定申告の結果を公開している点
- ③インフレ時の支援である、価格対策支援を行っており、その結果をぜひ教えて欲しい。
- ④支援スキルの向上については伴走型小規模事業者指導推進事業費補助金を令和2年から継続して活用しており、その成果を期待している。

議長

人材育成は本会が最も力を入れている部分だが、原地課長はいかがですか？

原地支援課長

人事異動は岡山県商工会連合会が決めるため、教育を施し育ててきた職員が異動し、他の商工会から来た職員との格差が大きいため困っている。
育成した職員が他の商工会で重宝されていること自体はうれしいが、本会としては大きな問題である。

議長

岡山市はいかがでしょう？

岡山市 宮地氏

昨年度を見ると職員のスキルアップやインボイスなどのセミナーも多く開催しており、岡山市としてもインボイス対策は重点に考えているので、今年度も引き続き対応をお願いしたい。発達支援計画については、引き続き現状の取り組みを継続していただきたい。また、瀬戸支所分の岡山市省エネ機器更新補助金の事務をお願いしているので引き続きよろしく申し上げます。

議長が他に何か質疑はないかと出席者に諮ったが、特には無く、以上で本日の議事は全て終了したと宣し、貴重な時間を割いていただいたことに感謝の意を表し、閉会した。時に11時45分であった。

以上